

くすりのしおり

610422056

2012年10月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：エパロースカプセル 300mg

主成分：イコサペント酸エチル（Ethyl icosapentate）

剤形：淡黄色 透明の軟カプセル剤、長さ：約 17.7mm、直径：約 6.2mm

シート記載：表：Eparose 300mg、KW089

裏：エパロース 300mg、ロゴマーク 089、エパロース 300mg、リサイクルマーク



この薬の作用と効果について

血液中の脂肪分（コレステロールや中性脂肪）を低下させます。血液の固まりができてのを防いだり、血管の壁に付着するのを抑えます。血管の弾力性を保ちます。

通常、閉塞性動脈硬化症に伴う潰瘍、疼痛および冷感の改善や高脂血症の治療に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。出血している（血友病、毛細血管脆弱症、消化管潰瘍、尿路出血、喀血、硝子体出血）。手術を予定している。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は<<< :医療担当者記入>>
- ・閉塞性動脈硬化症に伴う潰瘍、疼痛および冷感：通常、成人は、1回2カプセル（主成分として600mg）を1日3回、食直後に服用しますが、年齢・症状により適宜増減されます。
- 高脂血症：通常、成人は1回3カプセル（主成分として900mg）を1日2回、または1回2カプセル（600mg）を1日3回、食直後に服用しますが、トリグリセリドの値が異常な場合には、必要に応じて1回3カプセル（900mg）、1日3回まで増量されます。
- いずれの場合も、必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・空腹時に服用すると吸収が悪くなりますので、食直後に服用してください。
- ・本剤は、かまわずに飲んでください。
- ・飲み忘れた場合は、忘れた分は飲まないで、次回の服用時間に1回分を飲んでください。2回分を一度に飲んではいけません。
- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

生活上の注意

- ・高脂血症の場合には、指導された食事療法や運動療法をきちんと守ってください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、発疹、かゆみ、貧血、悪心、腹部不快感、下痢、腹痛、胸やけなどが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

該当する記載事項はありません。

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- ・乳幼児・小児の手の届かないところで、光、高温（車の中などを含む）、湿気を避けて保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。